

事務事業マネジメントシート(平成23年度実績と平成24年度計画)

平成24年 5月28日更新

事務事業名		合志音頭制作普及事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input checked="" type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり			所属部	政策部	課長名	古庄 一也
	施策	14	市民参画によるまちづくりの推進			所属課	商工振興課	担当者名	松井 智則
	基本事業	42	地域づくり(まちづくり)活動機会の確保			所属班	商工育成・企業誘致班	(内線)	1273
予算科目		会計一般	款7	項1	目2	事業連番11524	法令根拠	成果優先度評価結果 : ③ コスト削減優先度評価結果 : ①	
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 23年度で終了 <input type="checkbox"/> 23年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 22 ~ 24 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度		

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	合志市民の一体感を高める為、合志市音頭を制作し、市外へも広く合志市のPRを行うため歌詞の公募を実施する。また、制作後は多くの市民が音頭に触れる機会を作る為、自治会・学校・福祉施設等にCDを配付し、普及活動に努める。
【業務の流れ】	合志市音頭制作委員会を発足し、募集要項等を審議し、歌詞の公募を実施する。公募締切後、委員会において審査し、最優秀作品を決定後、制作者と契約、レコーディング、振り付け作業を行なう。
【主な予算費目】	・委員会報酬・費用弁償・報償費・消耗品費・委託料・役務費
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	これまでの、市民まつり実行委員会において、市民の方から親しまれる音頭を制作し、普及させ夏祭り等で総踊りを実施したいとの意見が多く出ている。また、市民の方から音頭はないのでしょうかとの問い合わせが数多く寄せられている。

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
①手段(主な活動)23年度実績(23年度に行った主な活動)(DO)	合志市音頭制作委員会の開催(2回)、制作者と契約、レコーディング、振り付け検討会、指導者講習会及び一般参加者振付講習会の実施(10回)、合志市夏祭りでの完成披露	24年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
		市民に対する音頭(振り付け)の普及
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)回	予算の主な増減の理由
→ア:制作委員会の開催回数		普及活動に係る経費のみ計上しているため、制作委員会経費等の減
②対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	市民	②対象指標(対象の大きさを表す指標)
		(単位)人
		→ア:人口
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	交流を深め一体感を高める。	③成果指標(意図の達成度を表す指標)
		(単位)件
		→ア:小中学校や各地区等で音頭を使用した件数
*③成果指標設定の理由と24年度目標値設定の根拠		総トータルコスト全体計画~24年度
成果指標は、市民の参加が多い小中学校行事や夏祭り等での使用回数を設定。目標値については、各地区で行われる夏祭りの回数をベースに設定。		2,479

(2)各指標・総事業費の推移		単位	22年度実績(決算)	23年度実績(決算)	23年度目標(当初予算)	24年度実績(決算)	24年度目標(当初予算)	予定	見込	見込
①活動指標	ア	回		6	3	2	0			
	イ									
②対象指標	ア	人		55,828	55,751	56,638	56,500			
	イ									
③成果指標	ア	件		0	20	8	20			
	イ									
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円				1,913			
		繰入金	千円							
	(A)事業費計	一般財源	千円	2,382	231	182	88			
		(A)事業費計	千円	2,382	231	2,095	88			
		(A)のうち指定経費	千円	160	149	114	0			
	人件費	(A)のうち時間外、特勤	千円	0	48	47	0			
		正規職員従事人数	人	3	1	4	1			
延べ業務時間		時間	380	300	319	20				
(B)人件費計		千円	1,565	1,236	1,288	82				
トータルコスト(A)+(B)		千円	3,947	1,467	3,383	170				

事務事業名	合志音頭制作普及事業	所属部	政策部	所属課	商工振興課
-------	------------	-----	-----	-----	-------

## 2 評価の部 (SEE)

\*原則は23年度の後評価、ただし複数年度事業は23年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①23年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	②24年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 音頭が完成し、自治会等へ普及を行っていくため達成の見込みあり。
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 今後も継続して普及活動を行うことで、向上の余地あり。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 音頭制作に関しては類似事業はないが、普及活動については、軽スポーツの普及や生涯学習の場を活用することは可能である。
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 作曲及び振り付けに要する最低限度の経費であり、削減の余地はない。
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 音頭の作曲業務は今年度中に終了しており、今後は普及活動のため削減の余地はない。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 将来にわたって市民に広く普及し、継承していくものであり、公平・公正である。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 合志音頭は市のシンボルであり、行政が制作し普及を行うことは役割分担として適正である。

## 3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

当初のスケジュールどおり進んでおり、反省点はなし。

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案) (PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)																				
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持				低下		
				コスト																	
		削減	維持	増加																	
成果	向上		○																		
	維持																				
	低下																				
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																					